

環境債（グリーンボンド）への投資について

大阪商工信用金庫（理事長 多賀 隆一）では、令和3年10月26日（火）に「東京都公募公債（東京グリーンボンド）第5回（以下「本債券」）」に投資したことをお知らせいたします。

「グリーンボンド」とは、環境分野への取り組みに特化した資金を調達するために発行される債券です。

本債券は、国際資本市場協会（International Capital Market Association：ICMA）が定義する「グリーンボンド」の特性に従った債券である旨について、第三者機関による評価を取得しています。発行による調達資金は、スマートエネルギー都市づくり、自然環境の保全、気候変動への適応等に関連した事業に活用されます。

当金庫は、地域社会の発展に貢献する理念のもと、SDGs（持続可能な開発目標）の趣旨に賛同することを宣言しています。その取り組み方針のひとつとして、ファイナンスを通じて環境課題解決の自律的好循環を支える役割を担いたいと考えています。

当社グリーンボンドへの投資で、脱炭素社会の実現につながることを期待し、投資いたしました。今後もこうした取り組みを通して、地域金融機関として社会的使命を果たしてまいります。

〈本債券の概要〉

銘柄	東京都公募公債（東京グリーンボンド）第5回
発行額	150億円
発行日	令和3年10月26日

* 本事業の詳しい内容につきましては、下記までお問い合わせください。

以上

お問い合わせ
大阪商工信用金庫 CSR推進室 TEL 06-6267-2865